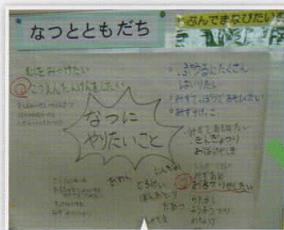


自ら考えることができるための工夫

生活科

児童の思いや願いを生かした活動計画

1年 「なつとともにだち」



「夏にやりたいこと」を話し合い、児童と共に活動計画を作成しました。

水鉄砲からシャワー遊びの楽しさに気付きました。



常掲することで…新たな気付き、意欲の高まり、思いや願いの持続が見られました。

児童の気付きを引き出す支援

2年 「作ってためして」

ゴムで飛ばすロケットおもちゃをもっと遠くへ飛ばしたい児童への支援をしています。

もっと遠くに飛ばないかな。

どうしたいのかな？困ったね。



わりばしとロケットをちゃんとつなげよう！

いい考えだね！先生もそう思うよ！

問い合わせ・称賛・共感・見守る等の支援で、児童の気付きを引き出しました。

理 科

前時までの学習が分かるパネル掲示

3年 「こん虫をそだてよう」



前時までの学習を一目で振り返ることのできるパネルを掲示し、学習意欲につなげました。

魅力ある事象掲示の工夫

5年 「植物の発芽」

春の草花を探しに学校農園を散策しました。



「自然に生えている植物」と「学校農園で育てている植物」、農園の「冬の様子（写真）」と「春の様子」を比較させながら、「発芽するために何が必要か。」という問題を作りました。